概要版

千葉県子どもの読書活動推進計画（第五次）(案)

すべての子どもが、本に親しみながら成長していくための「読書県『ちば』」の推進
～子どもと本をつなぐ・子どもと本でつながる読書活動の推進～

千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」の読書をしている
イラストを挿入

～社会全体での読書活動の推進～

社会の変化が加速度を増し、先行き不透明な時代において、子どもたちは自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を価値のある存在として尊重し、協働しながら様々な社会変化を乗り越えていくことが求められます。こうした子どもたちの資質・能力を育む上で、読解力や想像力、思考力、表現力等を養う読書は不可欠なものです。

近年、ＩＣＴの発達やスマートフォンの普及などにより、紙の書籍に限らず、電子書籍でも読書ができるようになりました。一方で、余暇の時間の選択肢が増え、読書をしない子どもたちが増えている現状もあります。そういった子どもたちが本を手にするきっかけを作るためには、子どもの視点に立った読書活動を推進することも求められています。

この**千葉県子どもの読書活動推進計画（第五次）**は、本県における子どもの読書活動を全県的に推進するための手引きであり、基本方針や発達段階に応じた具体的な取組等を示したものです。家庭・地域・学校等と行政が連携し、子どもたちの意見を取り入れながら、社会全体で読書活動を推進していくことが必要です。**すべての子どもが、本に親しみながら成長していくための「読書県『ちば』」の推進**を基本理念に掲げ、県民のみなさんと共に子どもの読書活動を推進していきます。

令和７年 月
千葉県教育委員会

千葉県子どもの読書活動推進計画（第五次）の概要

＜計画期間＞　令和７年度からおおむね５か年

１．計画の趣旨

子どもの読書活動は、子どもが、言葉を選び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で、欠くことのできないものである。

「子どもの読書活動の推進に関する法律」より

「子どもの読書活動の推進に関する法律」施行後の国の動向を踏まえ、第四次計画期間中における成果と課題、子どもを取り巻く読書環境の変化等を把握し、本県の子どもの読書活動を一層推進するために、第四次計画を改定し、今後の施策の基本的方針と具体的方策を定める「千葉県子どもの読書活動推進計画（第五次）」を策定します。

２．計画の性格

(1) 子どもの読書活動を全県的に推進するための手引き
(2)「読書県『ちば』」を目指す設計図

３．基本理念

すべての子どもが、本に親しみながら成長していくための「読書県『ちば』」の推進

～子どもと本をつなぐ・子どもの本でつながる読書活動の推進～

４．基本方針

(1)社会全体における子どもの読書への関心を高める取組の推進
(2)読書環境の整備と連携体制の構築

５．主な取組と指標(右表参照)

基本方針１
社会全体における子どもの読書活動への関心を高める取組の推進

(1)不読率の低減
・発達段階に応じた取組
(2)子どもの視点に立った読書活動の推進
・子どもの意見聴取の機会

基本方針２
読書環境の整備と連携体制の構築

(1)多様な子どもたちの読書機会の確保
・読書バリアフリー
(2)デジタル社会に対応した読書環境の整備
・多様な子どもの可能性を引き出すための読書環境の整備
(3)人材育成
・司書及び司書補等の資質・能力等の向上
(4)連携・協力
・関係機関及び関係者間との連携
(5)普及・啓発
・「子ども読書の日」「こどもの読書週間」等における啓発

第五次計画から取り入れた評価指数
「⑤優秀・優良学校図書館の学校の割合」に高等学校を追加

目標	評価指標	現状（R5）			目標（R11）
子どもの読書への関心を高める	①読書の好きな子どもの割合	小６		80.9%	85%
		中３		75.8%	80%
		高２		63.8%	80%
	②不読率(１か月に１冊も本を読まない児童・生徒)の割合	小６※		23.0%	8%
		中３※		32.3%	20%
		高２※		35.1%	35%
環境整備と連携体制の構築を進める	③市町村子どもの読書活動推進計画策定率	市		86.5%	100%
		町村		47.1%	88%
	④セカンドブック事業を行っている市町村の割合	29.6%			50%
	⑤優秀・優良学校図書館の学校の割合	優秀	小	57.5%	70%
			中	46.0%	60%
			高	0.8%	15%
		優良	小	97.8%	100%
			中	91.3%	97%
			高	14.9%	75%
	⑥公立図書館と連携している学校の割合	71.7%			100%
	⑦市町村立図書館等におけるボランティアの登録者数	2,275人			3,300人
	⑧ボランティアと連携・協力している学校の割合	52.1%			68%
	⑨公立図書館あるいは教育委員会が加わり、学校関係者と子どもの読書活動の推進について協議する機会がある市町村の割合※２	38.9%			60%

①④⑥⑦⑧⑨千葉県社会教育調査　③文部科学省調査　⑤千葉県学習指導課調査
※②（小・中）全国学力・学習状況調査（高）千葉県社会教育調査

６．具体的な取組〈取組事例〉 発達段階別アプローチ

	社会全体における子どもの読書への関心を高める取組の推進				読書環境の整備 連携体制の構築
	乳幼児期 「本に出会う」	小学生期 「本に親しむ」	中学生期 「本から学ぶ」	高校生期 「本と歩む」	
家庭	・読み聞かせをする（絵本、物語） ・ブックスタート事業に続く、セカンドブック・サードブック事業に参加する ・図書館、公民館等のイベントに参加する	・読み聞かせをする ・子どもの音読を聴く ・家族読書タイムをつくる(「家読」(うちどく)) ・感想を話し合う ・子どもと一緒に図書館に本を借りに行く ・好みの本を探す	・感動した本や印象に残っている本の話をする ・読書体験を語る　・図書館の利用を促す ・本の内容を語り合う、本を紹介し合う ・読書施設の紹介をする ・将来の夢や就職について気になる分野や職業についての情報収集を一緒にする、図書館で調べてみるようにすすめる ・ビブリオバトルへの参加		・読書活動の大切さについての理解 ・読み聞かせ、子どもの音読を聴く、読書について語り合う、家族で読書に親しむ機会と時間の確保
地域	図書館の DX 化 公立図書館（県立図書館、市町村立図書館、公民館図書室）における取組 ・乳幼児向けおはなし会 ・乳幼児向けコーナー ・おすすめ絵本の紹介 ・子ども向け事業 (ぬいぐるみお泊り会等)	・テーマ資料展示 ・本の紹介 ・レファレンス、読書相談 ・ストーリーテリング ・子ども向け事業 (読書通帳・科学遊びの会等)	・レファレンス、読書相談 ・職場体験事業　・ＹＡ(ﾔﾝｸﾞｱﾀﾞﾙﾄ)サービス ・インターン事業　・子ども司書活動 ・ビブリオバトル　・ホームページの充実 ・進路説明会　・体験イベント ・開館時間延長　・電子図書館の整備 ・共同イベントの開催		・図書館、公民館図書室、児童館等の整備（アクセシブルな書籍、やさしい日本語での利用案内、多文化サービス等含む） ・図書館の DX 化 ・子どもの意見を取り入れた図書館運営 ・運営状況に関する評価 ・読書バリアフリー推進
	生涯学習センター、ボランティア団体、民間団体、民間企業における取組 地域文庫・家庭文庫での読書				
学校等	・読み聞かせ（絵本、物語） ・絵本や物語を読み、絵をかいたり、演じたりする活動 ・ボランティアや児童生徒による読み聞かせ ・図鑑を見る活動	・全校をあげての読書活動 ・様々な交流による読み聞かせ　学習指導要領を踏まえた読書活動 ・推薦図書、YA(ﾔﾝｸﾞｱﾀﾞﾙﾄ)コーナー、りんごの棚コーナーの設置 ・卒業までに一定量の読書を推奨するなどの目標設定 ・子どもが相互に図書を紹介し、様々な分野の図書に触れる活動 ビブリオバトル、読書会、ポップづくり、ブックトーク、アニマシオン、ストーリーテリング ・図書館資料を活用した授業の展開　・放課後における学校図書館の開放 ・図書委員、子ども司書（ジュニア司書）等の活動			・幼稚園、保育所等における環境整備 ・魅力ある学校図書館づくり（DX 化） ・人的体制の整備 ・学校図書館自己評価 ・読書バリアフリー推進 ・推薦図書、YA、りんごの棚のコーナー設置
市町村行政	・ブックスタート事業に続く、セカンドブック・サードブック事業の実施 ※サードブック事業：セカンドブック事業のフォローアップ事業として、主に中学１年生を対象とする）		・市町村子どもの読書活動推進計画策定 ・図書館あるいは教育委員会が加わり、学校関係者と子どもの読書活動について協議する機会の設置		
県行政	・子ども読書の集いの実施（子どもが主体となって実施する活動や協働的な活動の推進） ・子どもへの意見聴取 ・電子書籍サービス、図書館の DX 化等に関する情報発信		・学校図書館と公立図書館、行政等の連携を図るための研修会の実施 ・千葉県子どもの読書活動推進計画の点検・評価、進行管理 ・子どもの読書活動啓発リーフレットの作成・配付 ・「子ども読書の日」「こどもの読書週間」等における啓発 ・公立義務諸学校及び県立学校への人的配置		

家庭・地域・学校等・行政の連携

※学校等…幼稚園、保育所、認定こども園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、義務教育学校

千葉県子どもの読書活動推進計画（第五次）の特色は

『不読率の低減』と『子どもの視点に立った読書活動の推進』

第五次計画 新たな取組

〇子どもの意見聴取の機会
〇子どもが主体となって実施する活動や協働的な活動の推進
〇多様な子どもの可能性を引き出すための読書環境の整備
〇人材育成（司書及び司書補等の資質・能力等の向上）

千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」のイラストを挿入

「読 書 県『 ち ば 』」

千葉県子どもの読書活動推進計画（第五次）

【基本理念】すべての子どもが、本に親しみながら成長していくための「読書県『ちば』の推進」
～子どもと本をつなぐ・子どもの本でつながる読書活動の推進～

社会全体による推進

・読書環境の整備　・読書への関心を高める取組

家庭

市町村行政　　県行政

連携

地域（公立図書館）　　学校等（学校図書館）

発達段階別アプローチ

乳幼児期	小学生期	中学生期	高校生期
「本に出会う」	「本に親しむ」	「本から学ぶ」	「本と歩む」

	推進施策	具体的な取組
基本方針１ 社会全体における子どもの読書への関心を高める取組の推進	１－(１)　不読率の低減	① 発達段階に応じた取組 ② 家庭、地域、学校等における取組
	１－(２)子どもの視点に立った読書活動の推進	① 子どもの意見聴取の機会 ② 子どもが主体となって実施する活動や協働的な活動の推進 ③ 参加しやすさへの配慮
基本方針２ 読書環境の整備と連携体制の構築	２－(１)多様な子どもたちの読書機会の確保	① 読書バリアフリーの推進
	２－(２)デジタル社会に対応した読書環境の整備	① 多様な子どもの可能性を引き出すための読書環境の整備 ② 図書館のDX化 ③ 人的配置
	２－(３)　人材育成	① 司書及び司書補等の資質・能力等の向上 ② 司書教諭・学校司書等の研修
	２－(４)　連携・協力	① 関係機関及び関係者間との連携 ② 地域における学習資源・人的資源の共有
	２－(５)　普及・啓発	① 「子ども読書の日」「こどもの読書週間」等における啓発 ② 子どもの読書活動啓発リーフレット、家庭教育リーフレット ③ 子どもの読書活動の意義や重要性を伝える取組

★**「千葉県子ども読書活動推進計画(第五次)」**は、千葉県教育委員会ホームページ（https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/）

※詳しくは　**ちば　読書　第五次**　検索

【お問い合わせ先】千葉県教育庁教育振興部生涯学習課　TEL：0120-23-1008　FAX：043-222-3565